



公益社団法人全国老人福祉施設協議会
Japanese Council of Senior Citizens Welfare Service

介護最前線、 新しい介護の創造と 未来への挑戦

～変革への戦略と私らしい介護のかたちを目指して～

YAMAGUCHI



第4回

全国老人福祉施設大会・研究会議 ～JSフェスティバル in 山口～

開催日

令和7年12月4日（木）▶ 12月5日（金）

開催場所

山口県山口市

（KDDI維新ホール（山口市産業交流拠点施設）ほか）

主催：公益社団法人 全国老人福祉施設協議会・山口県老人福祉施設協議会

テーマ

介護最前線、新しい介護の創造と未来への挑戦 ～変革への戦略と私らしい介護のかたちを目指して～

趣 旨

急速な高齢化が進む日本では、2040年には後期高齢者が約2,239万人（全人口の約20%以上）に達すると見込まれており、医療・介護ニーズの急増は避けられない課題となっています。一方で、少子化が進み生産年齢人口の減少を背景に、採用の売り手市場と平均賃金格差から、介護従事者不足が深刻化しており、持続可能な介護サービス提供体制の再構築が求められています。

さらに足下では、食費を始めとする諸物価の高騰、人材不足が介護施設・事業所の経営を圧迫しています。業務の効率化や、多様な人材の活躍を促す職場改革など、戦略的な取組が急務であり、介護現場には、サービス提供体制の構築や地域共生社会の推進に向けた取組、女性の強みを活かした多様な人材の組織づくり、外国人介護人材の定着支援など、より高い価値やサービスの質を提供することが求められています。介護を取り巻く環境は、今まさに大きな改革の時を迎えています。

明治維新と日本の近代化を主導した長州で開催される「第4回全国老人福祉施設大会・研究会議～JSフェスティバル in 山口～」では、未来を見据えた「これからの介護のかたち」について考え、「私らしい介護」、すなわち私たち一人ひとりが自ら行う介護サービスを見つめ直し、次世代に繋がる介護、働き方とは何かを考えることで、将来活躍する若い人びとが希望をもって担える「新しい介護のかたち」を創造し、介護の未来の一步となることを目指します。

開催期日

令和7年12月4日（木）～12月5日（金）

（オンデマンド配信：令和7年12月26日（金）～1月30日（金））※予定

開催地

山口県山口市（KDDI維新ホール（山口市産業交流拠点施設）、山口グランドホテル）

主催

公益社団法人全国老人福祉施設協議会、山口県老人福祉施設協議会

後援（予定）

厚生労働省、山口県、山口市、社会福祉法人全国社会福祉協議会、
公益社団法人全国老人保健施設協会、一般社団法人日本慢性期医療協会、
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、公益社団法人日本認知症グループホーム協会、
公益社団法人日本介護福祉士会、社会福祉法人山口県社会福祉協議会、
山口県デイサービスセンター協議会

参加対象

- ①全国老施協会員施設・事業所の役員及び職員等
- ②老人福祉・介護事業に関わる行政、社会福祉協議会の役員及び職員
- ③その他本会が認めた者

参加費

【当日参加（オンデマンド配信込み）】会員：10,000円（税込） 非会員：20,000円（税込）

【オンデマンド配信のみ】会員：6,000円（税込） 非会員：12,000円（税込）

（※オンデマンドの配信内容は一部対象プログラムのみ）

※感染症の流行状況によっては無観客の開催等、開催方法が変更となる場合がございます。

全体会（12月4日） タイムスケジュール

※★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

KDDI維新ホール

	メインホール	ホワイエ／自由通路
11:00	開会式典（60分）★	介護機器展
12:00	基調報告（30分）★	
12:30-13:30	昼食休憩（60分）	
13:30	行政報告（30分）★ <	

メインホール

11:00～12:00 開会式典 ★

挨拶、来賓紹介、退任代議員・永年勤続表彰

12:00～12:30 基調報告 ★

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 大山 知子

13:30～14:00 行政報告 ★

厚生労働省

14:00～15:00 特別講演 ★

2040年に向けた人材確保策～地域型プラットフォームの意義と可能性～

2040年に向けて、生産年齢人口が減少する中、介護人材確保は最大の課題です。

地域ごとの特性に応じたサービス提供体制の構築と、持続可能な介護人材対策を推進・連動させるため連携・協働して解決するための仕組みづくりについて実践事例を交えて解説・提案します

静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 教授 鈴木 俊文 氏

介護、ケアマネ、ホーム長を経験し、大学で教鞭をとりながら博士号（社会福祉学）を取得。

その後、厚生労働省の介護人材確保・広報戦略対策官を経て現職となる。

現在、日本介護福祉学会会長。静岡県では、地域型プラットフォームによる多様な介護人材確保の取組に関与するなど人材確保の創出や活動に従事。直近ではこれからの介護福祉を議論する「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会構成員、社会保障審議会福祉部会委員を務めるなど、介護人材対策の実践者、教育者、研究者として活躍している。



全体会（12月4日） プログラム紹介（メイン会場）

※★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

メインホール

15:10～16:10 女性キャリアアップ推進委員会プログラム ★

女性活躍と多様性が創る新しい組織とは～次世代を担う若者が希望をもって働ける職場に～

性別、国籍、年齢等を問わず介護の職場で活躍する人材も多様化し、より一層、職場に一体感が求められています。女性が活躍できる組織づくりを出発点に、様々な人材が「私らしく」活躍できるような組織づくりについて考えてみませんか。

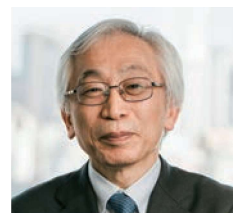
東京大学 名誉教授 佐藤 博樹 氏

東京大学名誉教授、中央大学ビジネススクール・フェロー。

一橋大学大学院社会学研究科博士課程単位取得後、法政大学経営学部、東京大学社会科学研究所、中央大学大学院戦略経営研究科（ビジネススクール）の教授を歴任し現職に至る。

著書として、『ヘルパーの能力開発と雇用管理：職場定着と能力発揮に向けて』（共著、勁草書房）、『新訂・介護離職から社員を守る』（共著、労働調査会）、『多様な人材のマネジメント』（共著、中央経済社）、など。

兼職として、内閣府・男女共同参画会議議員、経産省・「なでしこ銘柄」選定基準等検討委員会委員長、介護労働実態調査等検討委員会座長、中央福祉人材センター運営委員会委員長など歴任。



特別養護老人ホーム 寿生苑 統括施設長 朝野 愛子 氏

看護師として病院、訪問看護を経て、2000年介護支援専門員を取得後、2002年社会福祉法人今山会に入職。介護支援専門員、機能訓練指導員、小規模施設の施設長、2011年今山会の統括施設長兼、特別養護老人ホーム寿生苑施設長に就任。2024年から理事として法人運営をサポートしている傍ら、一般社団法人福岡市老人福祉施設協議会の顧問も務める。

施設長就任後は多様な人材が生き生きと働ける環境を作り、ビジョンである「お客様、職員、地域に愛される法人」を目指している。



特別養護老人ホーム アイユウの苑 事務局長 辻中 浩司 氏

化学メーカーの研究所に勤務した後、1995年に「社会福祉法人松美会」に入職、事務長として「特別養護老人ホームアイユウの苑」などの立ち上げにかかわる。その後も地域ニーズに応えるかたちで複数の高齢者介護サービス事業所、地域包括支援センター、こども園を立ち上げる。2002年から事務局長を務める。

全ての事業所において、品質（ISO9001）・労働安全衛生（ISO45001）2つのマネジメントシステムの認証取得を実現し、「ご利用者の満足・感動をめざす質の高いサービス提供」と「すべての職員が安全・安心に働けることができる職場づくり」に情熱をもって取り組む。



公益社団法人全国老人福祉施設協議会 女性キャリアアップ推進委員会 委員長
若林 久美子

16:20～17:20 特別記念講演

講演タイトル 「凜と～やってから後悔するか、やらなくて後悔するか～」

栗原 恵 氏 （元バレーボール 日本代表）

1994年7月31日生まれ。山口県防府市・三田尻女子高校バレー部出身。小学4年からバレーボールを始め、高校は名門・三田尻女子高校に進学し、1年時のインターハイ・国体・春高バレー、2年時のインターハイ優勝の高校4冠のメンバーとして活躍。2004年には、2大会ぶりの出場を決めたアテネオリンピックに出場し5位に入賞した。2019年6月4日、現役引退を発表。17年間のプロバレーボール選手生活に終止符を打ち、現在はスポーツキャスター、モデル、タレントなど多方面で活躍している。



17:20～17:50 プレゼント抽選会・閉会式典 ★

プレゼント抽選会、大会宣言、次期開催県会長挨拶

分科会実践研究発表（計4会場）★

KDDI維新ホール

山口グランドホテル

1

メインホール

2

鳳凰+鶴

3

孔雀

4

末広

9:00

9:30

10:00

第1分科会①分散会
（認知症対応／医療・
介護連携、看取り）

10:30

11:00

第3分科会
（人材）第4分科会
（在宅・デイ）第6分科会
（養護）

11:30

認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）

12:00

12:30

昼食休憩（60分）

13:00

13:30

14:00

第1分科会②分散会
（LIFE・機能訓練、
口腔、栄養）第2分科会
（経営）介護人材対策委員会
プログラム
外国人介護人材の
定着へ
～成功や失敗を事例
から学ぶ～
（80分）第5分科会
（軽費・ケア）

14:30

休憩・会場切り替え（20分）

15:00

JS次世代委員会プログラム
『チャットリ! 大会議』
～会場チャット質問
型トークセッション～
（80分）

15:30

認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）認定状授与式、
委員会報告
閉会式（30分）

※★のついている会場のプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

先駆的特別報告★

介護機器展

ランチョンセミナー

KDDI維新ホール

5
201B・C

6
1～2F ホワイエ自由通路

7
201A/205B・C

先駆的特別報告

介護機器展会場

ランチョンセミナー
(40分)
(※要予約)

先駆的特別報告

委員会報告
閉会式 (30分)

9:00

9:30

10:00

10:30

11:00

11:30

12:00

12:30

13:00

13:30

14:00

14:30

15:00

15:30

分科会（12月5日） プログラム紹介～実践研究発表・先駆的特別報告～

※★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

実践研究発表（AM・PM 計7分科会（分散会））★

- 第1分科会分散会① ▶ その人らしさを支える介護の実践～根拠あるケアの展開～
- 第1分科会分散会② ▶ その人らしさを支える介護の実践～自立支援を主眼としたPDCAの展開～
- 第2分科会 ▶ 経営力の強化～地域に合わせた持続的な事業戦略～
- 第3分科会 ▶ 介護人材戦略の最前線～採用・育成・定着を未来につなぐ～
- 第4分科会 ▶ 2040年を展望した在宅サービスの挑戦と可能性～地域を守り、支えるためのケアと経営～
- 第5分科会 ▶ 地域共生社会の実現に向けた軽費・ケアハウスの新たな挑戦～目指すべき支援とあるべき役割～
- 第6分科会 ▶ 養護老人ホームの経営改善と今こそ発揮される蓄積力～地域共生社会における措置施設としての多面的・戦略的アプローチ～

先駆的特別報告（9:00～16:00）★

全国老協の公募調査研究助成事業により実施した研究事業を報告します

- 報告1 ▶ **外国人介護人材への重層的な業務マネジメント体制の構築へ向けた実態調査**
職員による外国人材への関わり方を整理し、具体的な対応を分析することで、高齢者福祉施設内での効果的な業務マネジメント体制の構築に向けた視座を得ることを目的としたもの。
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 専任講師 熊谷 大輔 氏
- 報告2 ▶ **認知機能変動観察指標を用いた認知症ケア方法の検討に関する研究**
ケア提供者（老人福祉施設の介護・看護職員）が認知機能変動観察指標を用いて、認知症の人に現れる認知機能変動を観察し、個々の認知機能変動の特徴やパターンを抽出することにより、認知機能変動の特徴を踏まえたケア方法を構築することを目的としたもの。
兵庫医科大学 看護学部 准教授 加藤 泰子 氏
- 報告3 ▶ **死の人権と死の個別化に対応した『次世代型看取りのガイドブック』の作成とその情動的効果の検証**
看取りの課題である、その人らしい最期を支えるための支援とその担い手の育成に向け、死の人権が尊重された看取りの技術と知識を集積した次世代のガイドブックの作成と、その効果の検証を目的としたもの。
日本医療大学 総合福祉学部 介護福祉マネジメント学科 講師 佐藤 恵 氏
- 報告4 ▶ **介護施設における変革志向の組織づくりに関する実践的研究**
介護施設における経営環境適応の阻害要因として「変革が生まれにくい組織文化」に着目し、その実態と影響要因を解明するためのもの。
立命館大学 産業社会学部 現代社会学科 教授 呉 世雄 氏
- 報告5 ▶ **介護老人福祉施設の従来型・ユニット型の施設長が認識する介護労働の肯定的要因－全国アンケート調査のエビデンスをもとに－**
介護老人福祉施設の代表である施設長が認識する介護労働の肯定的要因について、従来型・ユニット型の施設形態の視点から明らかにすることを目的としたもの。
西南学院大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 田中 康雄 氏
- 報告6 ▶ **表情による口腔機能の評価と、ブクブクうがいによる口腔機能改善プログラム開発**
高齢者の表情による口腔機能の評価が可能かを検証するもの。また、高齢者においても継続が可能な簡便な口腔機能改善方法として、日常生活に取り入れやすい口唇を閉じて頬を膨らませる1つの動作を繰り返す「ブクブクうがい動作」をプログラムとし、その効果を検証することを目的としたもの。
筑波大学 人間総合科学学術院 助教 辻 大士 氏
- 報告7 ▶ **高齢者施設において看取りを強化する終末期ケアの調査研究－介護保険三施設（特養・老健・小多機能施設）の看取りの実践から－**
介護老人福祉施設、介護老人保健施設、小規模多機能型居宅介護の施設の看取りの現状を明らかにし、職員の心理的負担を少なくし、利用者にとって尊厳ある死を迎えられる支援方法および、それぞれの施設において看取りケアを強化する要因を検討することを目的としたもの。
九州女子短期大学 こども健康学科 准教授 吉田 恭子 氏

介護人材対策委員会・JS次世代委員会

13:00～14:20 介護人材対策委員会プログラム

外国人介護人材の定着へ～成功や失敗を事例から学ぶ～

外国人介護人材を受け入れているものの、育成や定着等に課題を感じている施設に向けて、現場でのリアルな成功事例と失敗事例をもとに、支援体制の工夫やコミュニケーション方法など、すぐに活かせる実践的なヒントを共有します。

特別養護老人ホーム 青葉台さくら苑 人材対策室（外国人材教育担当） 守安 祐文 氏
特別養護老人ホーム ヒワサ荘 施設長 坂千代 雅之 氏
社会福祉法人 敬世会 法人本部 部長 草薙 貴光 氏
特別養護老人ホーム梅光園 施設長 宮内 絵美 氏
公益社団法人全国老人福祉施設協議会 介護人材対策委員会 副委員長 西丸 晴彦

14:40～16:00 JS次世代委員会プログラム

『チャットリ！大会議』～会場チャット質問型トークセッション～

LINEオープンチャット『チャットリ』を活用し、会場から事業運営上の質問や意見を受け付けます。それらをもとにJS次世代委員がトークセッションを展開し、課題解決につながるヒントを探ってまいります。また、プログラム終了後も課題解決のためのツールとして日常的にご活用いただけます。

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 副会長 小泉 立志
公益社団法人全国老人福祉施設協議会 JS次世代委員会 委員長 原本 一
副委員長 土井 孝博
幹事 堀之内 康弘
他調整中

その他

12月4日～5日 9:00～17:00
1・2Fホワイエ・自由通路

介護機器展および外国人介護人材相談ブース

介護・福祉分野の様々な製品やサービスが出展する展示会、外国人材について相談ができるブースを設置いたします。

12月4日～5日 9:00～
1・2Fホワイエ・自由通路

ご当地物産・授産品販売

開催地・山口県にまつわる地域物産品コーナーをご用意しております。

12月4日 12:40～13:20
会議室201A/B・C
12月5日 12:10～12:50
会議室201A/205B・C

ランチョンセミナー

昨年度好評だったランチョンセミナーを今年度は4会場で開催予定。昼食時お弁当を食べながら賛助会員企業の講演を聴講できます。
※別途申込が必要です。

12月4日～5日 9:00～17:00
2Fホワイエ

介護作文・フォトコンテスト 展示会

今年で18回目の開催となった介護作文・フォトコンテスト。全国の介護施設のみならず一般の方からも多くの作品が送られています。心温まる作品や思わずクスッと笑ってしまう作品の数々をお楽しみください。
※介護作文については、要覧よりお楽しみください。

会場マップ

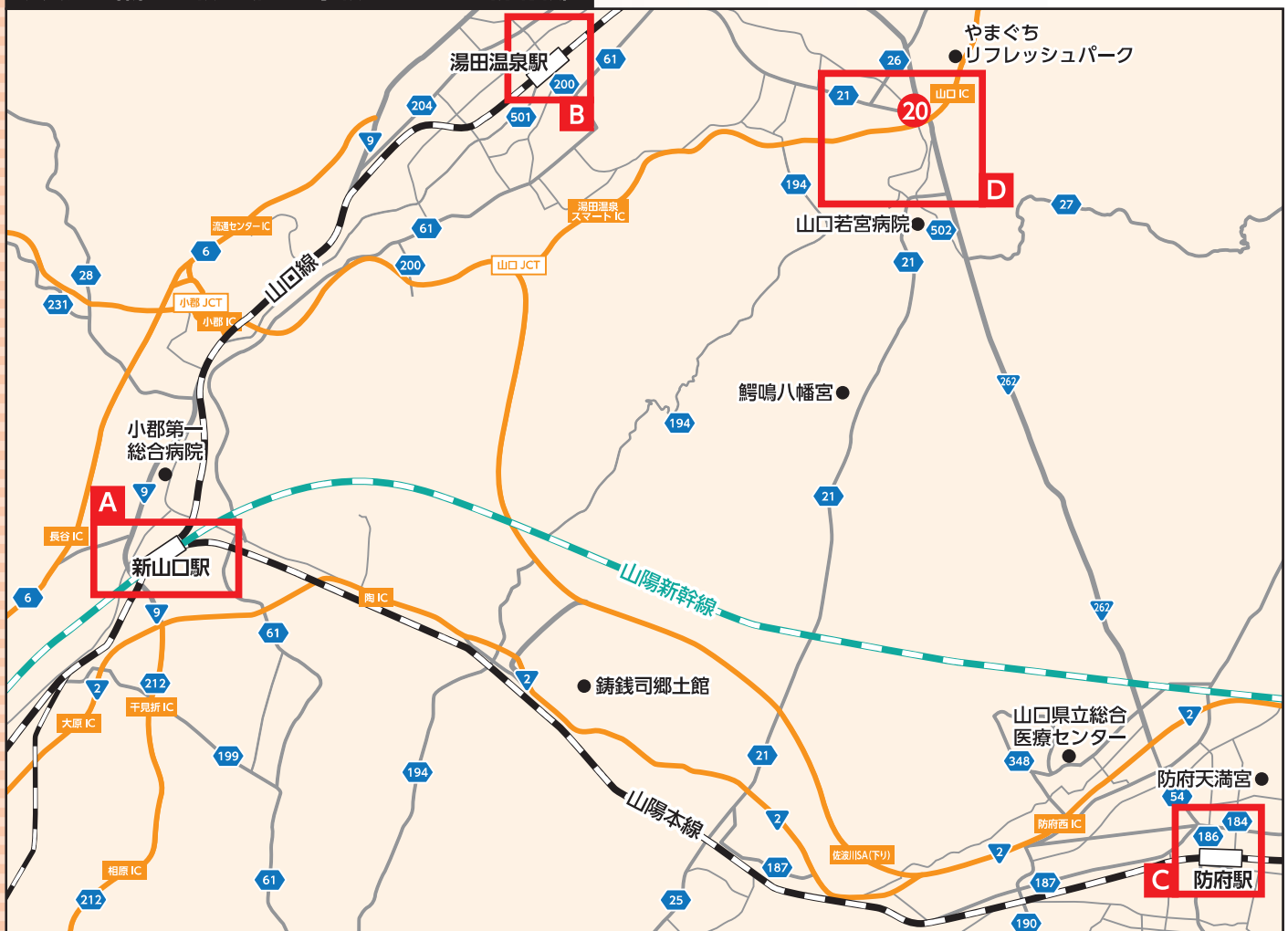
<会場までの交通手段>

	経由・所要時間	
新幹線利用の場合	東京駅 新山口駅／北口 (東海道新幹線<のぞみ>利用で約4時間20分)	新大阪駅 新山口駅／北口 (山陽新幹線<のぞみ>利用で1時間53分)
飛行機利用の場合	東京／羽田空港 山口宇部空港 会場／KDDI 維新ホール (約1時間40分) (大会シャトルバス／約30分)	

<全体会・分科会会場>

KDDI 維新ホール		
〒754-0041 山口県山口市小郡令和 1-1-1	TEL : 083-902-6727	<JR 新山口駅北口より徒歩2分>
山口グランドホテル (2日目／一部分科会)		
〒754-0021 山口県山口市小郡黄金町 1-1	TEL : 083-972-7777	<JR 新山口駅南口 (新幹線口) より徒歩2分>

広域図 (新山口駅…湯田温泉駅…山口 IC…防府駅)



A 新山口駅(北口)周辺 KDDI側 (初日全体会・2日目一部分科会)

地図番号	ホテル名	新山口駅北口より徒歩	会場まで徒歩
①	ホテルアクティブプレミア新山口	1分	1分
②	ホテル・アルファワン小郡	2分	2分
③	コンフォートホテル新山口	1分	3分
④	ロイヤルイン新山口駅前	1分	3分

A 新山口駅(南口)周辺 山口グランドホテル側 (2日目一部分科会)

地図番号	ホテル名	新山口駅南口より徒歩	会場まで徒歩
⑤	山口グランドホテル	2分	8分
⑥	ホテルアクティブ! 山口	1分	7分
⑦	東横 INN 新山口新幹線口	3分	9分
⑧	ホテルアムゼ新山口	3分	9分

A 会場・新山口駅周辺ホテル・大会シャトルバスのりば



B 湯田温泉駅周辺ホテル



C 防府駅前周辺ホテル



B 湯田温泉（山口市街地） ※大会シャトルバス <西エリア>

地図番号	ホテル名	会場より25分	バスのりばまで徒歩
9	スーパーホテル山口湯田温泉	—	2分
10	お宿 Onn 湯田温泉	バス発着	—
11	湯田温泉 ホテル喜良久	—	2分
12	ビジネスホテル 富士の家	—	2分

<東エリア>

地図番号	ホテル名	会場より25分	バスのりばまで徒歩
13	湯田温泉 ビジネスホテルうえの	—	5分
14	ホテルルートイン山口湯田温泉	バス発着	—
15	パルトピアやまぐち（防長青年館）	—	13分

C 防府駅周辺 ※新山口まで JR 利用

地図番号	ホテル名	新山口駅まで JR17分	防府駅より徒歩
16	ホテルルートイン防府駅前	—	南口1分
17	スーパーホテル防府駅前	—	北口2分
18	ホテルサン防府	—	北口7分
19	アパホテル山口防府	—	北口9分

D 山口 IC 付近 ※大会シャトルバス

地図番号	ホテル名	会場より25分	バス乗り場
20	ホテル・アルファ・ワン山口インター	バス発着	—

お申込み方法

STEP 1

下記のURL/ 検索 /QR コードから、
全国老人福祉施設協議会ホームページの
TOPページへアクセス

<https://www.roushikyo.or.jp>



STEP 2

QRコードからもアクセスできます ▼

TOPページの「募集・申込」をクリック
して、「全国大会・研究会議への参加
申込等」を選択してクリックしてください。



STEP 3

「全国大会・研究会議の開催予定・参加申込
令和7年度(山口大会)」をクリックし、
大会特設ページ(9月上旬開設予定)へ
アクセス

<https://jsyamaguchi.net>



STEP 4

大会特設ページの参加申込ページよりお申し込みください。

申込受付期間

2025年9月1日13時～
(予定)

▶ 会場参加の方

11月26日まで

▶ オンデマンド参加の方

1月22日まで

STEP 5

お申し込み手続きを完了いただきましたら、受付完了メールをお送りいたします。
また、手続き完了時に、ご請求金額・お振込先を画面表示いたしますので、
期日までに参加費等をお振込みください。

STEP 6

期日までにお振込みを完了いただきましたら、振込完了メールをお送りいたします。
また、11月18日以降、参加のご案内(会場参加のためのQRコード、
動画視聴に関するご案内等)をメールにてお送りさせていただきます。
なお、領収証は、お申込みいただいた受付システムにてご自身で発行いただけます。

申込に関するお問い合わせはコチラ

株式会社サンケイ会館 大会・研究会議運営事務局

TEL 090-3130-6859

Mail sanka@jsyamaguchi.org

担当 高野・小此木・緒方